

平成 2 3 年行政事業レビューシート										(厚生労働省)	
事業名		地域医療推進専門家養成事業			担当部局庁		医政局			作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成19年度～			担当課室		指導課 医師確保等地域医療対策室			室長 石川直子	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－１－１ 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-			関係する計画、通知等		平成19年7月20日医政発0720003「医療計画について」 平成19年7月20日医政指発0720001「疾病又は事業ごとの医療体制について」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの要請をするとともに、リーダー間の交流を図ることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		医療計画の推進は、都道府県における主体的な施策の実施が必要である。そのため、地方自治体職員には、関係法令及び制度についての理解、関係データの収集、評価及び分析手法等の実践的技術、関係者間の調整能力等を身につけるための研修を行う。									
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	3	2	2	2	2			
			補正予算								
			繰越し等								
			計	3	2	2	2	2			
		執行額			2	2					
		執行率 (%)			0.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
		地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの要請をするとともに、リーダー間の交流を図る			成果実績						
					達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		地方自治体職員に対し、関係法令及び制度についての理解、関係データの収集、評価及び分析手法等の実践的技術、関係者間の調整能力等を身につけるための研修を行った。			活動実績 (当初見込み)				()	()	—
単位当たりコスト		-			算出根拠						
平成23・24年度予算内訳	費 目		23年度当初予算		24年度要求		主な増減理由				
	諸謝金		1.9		0.5		保健医療科学院主催から本省主催に変更したことによる科目の見直し				
	職員旅費		0.1		0		保健医療科学院主催から本省主催に変更したことによる科目の見直し				
	委員等旅費		0.1		0.1						
	庁費		0.1		1.5		保健医療科学院主催から本省主催に変更したことによる科目の見直し				
	計		2.2		2.1						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	地域完結型の医療提供体制を構築するため、地方自治体における医療政策のリーダーの養成をするとともに、リーダー間の交流を図ることが必要である。このため本予算については、引き続き確保したい。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、事業の実施方法を合理化することにより更なる予算の効率的な執行が図られるよう努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
上記所見を踏まえ、事業実施方法を合理化することによる更なる予算の効率的な執行について、検討してまいりたい。（▲0.04百万円）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

厚生労働省
2百万円

【地域完結型の医療提供体制を構築するため、関係者との交流、研修に対する補助】



【国立保健医療科学院にて執行】

A. 国立保健医療科学院 2百万円

【事業概要】

- ・地域医療政策の戦略マネジメント技法の研修並びに実践演習
- ・医療政策の経済評価に係る研修 等

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.国立保健医療科学院			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	地域医療専門推進家養成事業に係る講師謝金	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立保健医療科学院	・地域医療政策の戦略マネジメント技法の研修等	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					